

石峰&抱月のふるさと『波佐まるごと博物館』

波佐ネット通信

No. 273 2025.2.19

地域研究センター協議会

【参加団体】

西中国山地民具を守る会

波佐文化協会

能海寛研究会

波佐グラウンド・ゴルフ場

文化財研修旅行

2月16日(日)、昨年に続き文化財研修旅行を実施しました。午前7時ときわ会館を出発、一路下関路へと向かった。午前11時前に、下関市立歴史博物館に到着。学芸員さんより懇切丁寧な案内で、平家終焉の地、戦国大名の大内氏から毛利氏へ、毛利秀元と長府藩の金製から幕末維新の歴史を見学しました。

昼食は、下関市の「平家茶屋」で下関名物のふく料理を食しました。2時から唐戸市場など見学して午後6時ときわ会館へ無事到着。今回のドライバーは、山本宏明氏にお願いしました。

今回も展示施設、看板類の表記、受付カウンターでの接客、ボランティアガイドさんの接遇などを学ばせていただきました。



下関市立歴史博物館にて



学芸員さんより展示説明を受ける

金城民俗資料館見学

2月19日、雲城小学校3年生(24名)が金城資料館見学で来館されました。学習テーマ「かわってきた人々の暮らし」で、隅田館長から説明を受けた後、自由見学で、各自のタブレットで写真を撮り、個人学習をしたり、民具の質問を受け説明をしました。

囲炉裏を囲んで、昔の実際の生活追体験をして、座る位置が決まっていたことや、箱膳が個人別にあったこと、灯りは灯台で肥松を焚き夜なべ仕事をしていたことなどを学習しました。また、嫁入り駕籠に乗って昔の嫁入りを体験しました。

